

欧州大都市のディーゼル車規制の強化

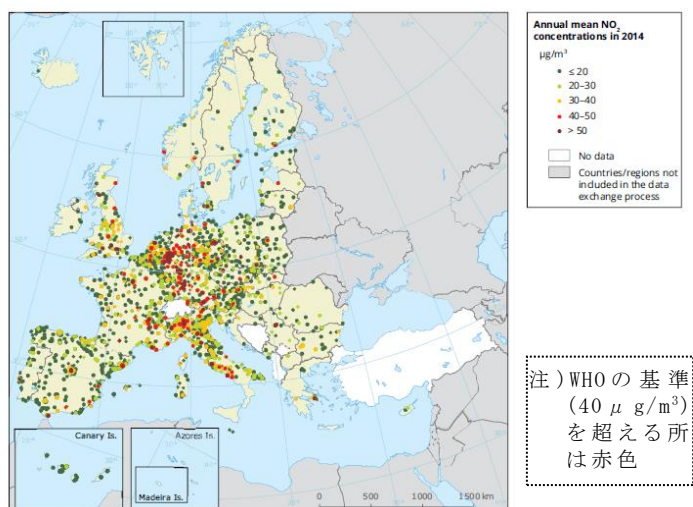
◆ドイツ自動車産業のお膝元でもディーゼル車規制が始まる

ドイツ南西部のバーデン＝ヴュルテンベルク州の州都シュツトガルト市は、2017年2月22日、EURO 6の基準を満たさない古いディーゼル車の一部道路への乗り入れを18年から制限する方針を示した。配送車など例外を認めるが、ドイツで登録されているディーゼル車の約9割が規制の対象に該当するとみられる。ドイツは欧州の中でも大手自動車企業が集積しているが、シュツトガルトはダイムラーやポルシェが本社を構える地であり、そこが規制に踏み切ることによって、他の都市が追随する可能性も指摘されている。というのも、ドイツの他の都市をはじめ、欧州の大気汚染は深刻な状況にあるからだ。

◆欧州の大気汚染の状況、健康に悪影響及ぼす、ドイツはNO₂レベルでは最悪

欧州環境庁（EEA）は、欧州の「大気質に関する報告書2016年版（Air quality in Europe - 2016 report）」の中で00年～14年の大気質を分析した結果、年々改善されてはいるが、健康への大きな危険要因となっていると指摘している。大気汚染は都市部で顕著で、14年は微小粒子状物質（PM2.5）の濃度が世界保健機関（WHO）

図1 Concentrations of NO₂ in 2014 (NO₂の濃度)



Notes: Red and dark red dots correspond to values above the EU annual limit value and the WHO AQG (40 µg/m³). Only stations with > 75 % of valid data have been included in the map.
Source: EEA, 2016a.

出典：“Air quality in Europe - 2016 report” European Environment Agency
URL：<http://www.eea.europa.eu/publications/air-quality-in-europe-2016>

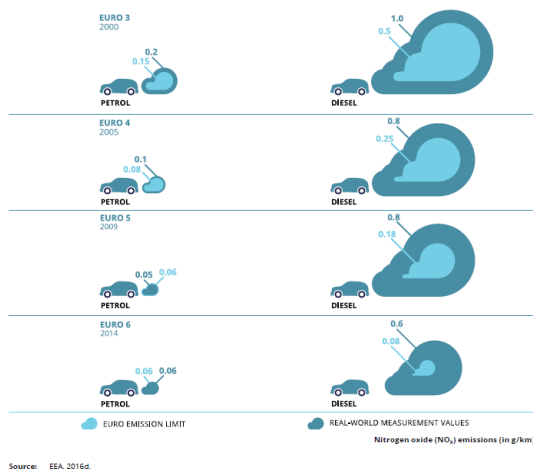
の基準値を超える地域に居住していた都市住民が約85%にのぼった。粒子状物質は循環器・呼吸器系疾患の原因とされるが、13年のデータから、PM2.5に起因する年間早死数はEU加盟28カ国で43万人を超えると推計され、同様に人体に有害な二酸化窒素（NO₂）に起因する欧州の年間早死数は、約7万人と試算されている。

NO₂についてみると、ドイツはEUの中でも最悪の状況であり、同報告書のNO₂濃度の地図を見ても、ドイツは基準を大きく超える赤い点が集中している。(図1)

NO₂排出抑制のポイントの一つがディーゼル車の排出抑制だが、15年に発覚したフォルクスワーゲンのディーゼル車の排出ガス不正問題で明らかになったように、ディーゼル車の排ガスを抑えることは技術的にハードルが高く、試験環境と実走行時との排出量の乖離もガソリン車を大幅に上回る。(図2)

図2 Comparison of NO_x standards and emissions for different Euro classes

(ユーロのクラス別 NO_x排出基準)



上からユーロ3、ユーロ4、ユーロ5、ユーロ6
左列がガソリン車、右列がディーゼル車。
内側の水色が試験環境値、外側が実走行値。

出典：“Air quality in Europe – 2016 report”
European Environment Agency

◆ロンドンやパリ都心部でも規制が強化

イギリスのロンドン市で、17年10月23日から月～金曜日の午前7時～午後6時に都心部に乗り入れる汚染物質排出量の多い旧年式の車に1日10ポンドの‘Toxicity Charge’ (Tチャージ) が課される。大気汚染対策としては世界で最も厳格な基準としていて、Tチャージが課されるのは、EUの排ガス基準EUR04に適合していない、06年以前に新車登録されたディーゼル車およびガソリン車で、1日当たり最大1万台が課金対象となる見通しである。

フランスのパリ首都圏では、自動車の排ガスを汚染度の小さいものから順にゼロから6までの7段階で評価し、ステッカーによる色分けで通行規制を行っている。パリでは17年1月16日から、レベル6の旧型乗用車(96年12月31日以前に登録)が、月～金曜日の午前8時～午後8時の通行を禁止されているが、大気汚染が警戒水準を超えた1月23日～25日の特別措置では、レベル5(97年1月1日～00年12月31日に登録されたディーゼル車)も通行禁止の対象となった。

大気汚染対策が強化され、ディーゼル車は厳しい時代を迎えている。【赤山英子】